



競走馬も、歯が命！

これから年末にかけ、競馬のGIレースがめじろ押しです。
 どの競走馬が勝つか楽しみにしている方も多いと思います。
 ところで、レースの勝敗に馬の歯が関係していることをご存知でしょうか。
 人間は「噛む」という動作で物を食べますが、馬は「すりつぶす」ことで食べます。
 そのため歯のすり減りが早く、歯のサイドがとがった形状になりやすくなります。
 そうなると口の中を傷つけ、食欲を落として体調が悪くなったり、くつわが当たるようになったりして、力を出せない要因になります。
 そこで、定期的に獣医さんが歯を削って調整するそうです。
 人間でもそうですが、競馬に臨む馬も口の中が健康じゃないと好成績を残せないのですね。
 私は口の中を見るのが専門ですので、馬の歯を見れば、勝ち馬予想も当たるかもしれません。
 万馬券も夢じゃなさそうです！

風の強い日も、冷え込む朝も…！

毎朝、スタッフたちが落ち葉拾いをしてくれます。
 多い時には、大きなゴミ袋一杯になります。
 時には私も加わって、10月中旬から今月中旬まで続きます。
 院内のみならず外回りまで気を使ってくれるスタッフには感謝です。
 いつも気働きのできる「チーム三浦」が私の自慢です。



やさしい 痛くしない わかりやすい歯医者さん

三浦歯科医院

帯広市西19条南3丁目17-10 大谷高校前

診療予約は
お電話で！



0155-36-6488



三浦歯科 帯広

検索



保険診療・自費診療にクレジットカードがご利用いただけます
カードの種類は、おたすねください

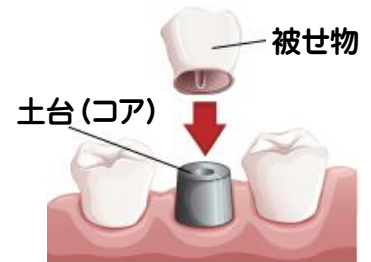
診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:30~1:00	●	●	●	●	●	●
午後 2:30~6:30	●	●	×	●	●	●
休診日：日曜・祝日			●4:30まで			

たかが土台、されど土台！

歯の寿命が大きく違います！！

☆ 土台(コア)とは？

土台(コア)とは、『歯を支える柱』のことです。
虫歯の進行が深く、歯の神経まで達していた場合、神経を取り除き、歯の根っこに残っている細菌を丁寧に取り除きます。
すると、今まで神経があった空間は、何もない状態になります。
この空間を埋めるためにコアを入れます。コアを入れることにより、空間が満たされ、安定するので被せ物を付けることができるのです。



☆ 当院一押しの白い土台「ファイバーコア」！

神経を取った歯は、歯への栄養供給がなくなり新陳代謝が行われなくなるため、水分が抜けて乾燥して弱くなります。そして、割れやすくなります。
保険治療では、金属か、金属の芯棒を使ったプラスチックの土台を使用することが多いです。
ファイバーコアは、グラスファイバーという特殊な素材でできた歯の土台のことです。

☆ 金属の土台はダメなの？

金属の欠点として、歯根のしなり具合よりも金属の方が固いため、年月を経て根が割れてしまうことがあります。
また、土台の金属が溶出して、歯ぐきが入れ墨のように黒ずんでくることもありました。

☆ 「歯の持ち」を考えると、ファイバーコアが理想です！

どんなに素晴らしい被せ物を付けたとしても、コアや歯の根っこに問題が生じれば、せっかく残った歯の根っこを抜いたり、歯全体の再治療が必要になることがあります。

多くの患者様が来院され治療を行っていく中で、ファイバーコアを入れた歯に関しては、現在のところ破折を起こしている歯はほとんどありません。
永久的に持たせることができるとい保証はありませんが、リスクを減らすことは可能です。

【メタルコア】

- 汚れがつきやすい
- 歯根が割れやすい
- 透明感がない
- 綺麗な被せ物を入れても黒く写る
- 金属アレルギーの心配がある

【ファイバーコア】

- 適度にしなり衝撃を吸収
- 耐久性に優れている
- 透明感がある
- 歯や歯ぐきが黒くならない
- 金属アレルギーを防止する
- 費用がかかる